

平成21年4月30日

各位

上場会社名 株式会社トウペ
 代表者 代表取締役社長 小林 勉
 (コード番号 4614)
 問合せ先責任者 管理部長 加東 保
 (TEL 072-243-6411)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,900	△600	△670	△750	△29.00
今回発表予想(B)	15,300	△1,000	△1,080	△1,600	△61.86
増減額(B-A)	△600	△400	△410	△850	
増減率(%)	△3.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	16,974	△87	△136	△217	△8.39

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,000	△400	△450	△500	△19.33
今回発表予想(B)	14,300	△560	△600	△1,000	△38.66
増減額(B-A)	△700	△160	△150	△500	
増減率(%)	△4.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	15,933	26	△26	△60	△2.31

修正の理由

化成品事業のアクリルゴムの売上高が昨秋以降の自動車生産の大幅な調整により大きく落ち込むとともに、塗料事業においても需要の低迷により売上高は減少しました。利益面では、利益率の高いアクリルゴムの売上高の減少が大きく影響し、営業損失、経常損失ともに修正するものであります。また、当期純損失については、投資有価証券評価損や有形固定資産の減損損失の発生もあり、前回発表予想を大きく下回ることとなりました。

なお、上記予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上